



2021年10月29日

各位

会社名 株式会社ジェイテック  
代表者名 代表取締役社長 藤本 彰  
(JASDAQ コード 2479)  
問合せ先 取締役 経営企画室長 村田 竜三  
(TEL 03-6228-6463)

## 個別業績実績値と前期実績値との差異に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月11日に公表した2022年3月期第2四半期累計連結業績予想と実績値の差異が生じたことと併せ、個別業績につきましても前期実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2022年3月期第2四半期個別業績（2021年4月1日～2021年9月30日）実績値と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前期実績値 (A)	百万円 853	百万円 △35	百万円 0	百万円 △3	△2円45銭
当期実績値 (B)	876	△98	△21	△19	△0円46銭
増減額 (B-A)	23	△63	△22	△15	-
増減率 (%)	2.8	-	-	-	-

#### 2. 差異が生じた理由

2022年3月期は、中期経営計画達成の中核であるテクノロジスト増員に伴う採用活動の強化、テクノロジストの技術力及び人間力の一層の充実を図るべく研修施設の増床や研修環境の強化を含む設備投資を推進したため、販売費及び一般管理費が増加しました。一方で、保有する投資有価証券を売却したことに伴う投資有価証券売却益27百万円と助成金収入19百万円を営業外収益に計上したため、経常損益の下振れは緩和されました。以上の結果、前期実績と比較して増収減益となりました。

今後も、引き続きテクノロジストの採用及び教育に注力するとともに、需要拡大に合わせ稼働を進めるとともに、高単価案件の獲得や新規顧客の開拓に注力し、収益基盤の強化を図ってまいります。

※なお、本業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報および合理的であると判断される一定の前提に基づくものであり、実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、今後の新型コロナウイルス感染症の影響範囲が大きく変動する可能性があり、当社グループの業績に重要な影響を及ぼす事象が発生した場合、または業績予想の修正が必要と判断される状況となった場合には、速やかに公表いたします。

以上